

英国初のゼロカーボンハウスを設計したホークス建築設計事務所を再訪問

10月17日、今回で四度目となるホークス建築設計事務所（以下、ホークス）を訪問した。ホークスは、建築家の Richard Hawkes 氏が、2008年にロンドンの建築設計事務所から独立、彼の故郷であるイギリス南西部のケント州ステイプルハーストに、設計事務所を設立した。

2010年に当時、英国政府が進めていた本格的な英国初のゼロカーボンハウス（以下、ZCH）仕様の自宅（Cross way と銘々）を、故郷に完工させた。Cross Way とは、過去と未来の建築技術を融合させ、次の100年をめざした住宅と言うことで命名した。イギリスでは住宅で特に田舎の戸建て住宅では、住宅に様々な名前を付けて、それが住所代わりになるケースが多々見受けられる。



2010年に完工した、英国初のゼロカーボンハウス”を Cross Way” と命名

ホークスは今年で設立10周年になり、これを節目として次の10年、20年、その先を目指して、頑張りたいと決意を述べたのが印象的だった。

ホークスのクライアントは広い土地を持った方ばかりで、これまでのクライアントの平均の土地の広さが平均2.6エーカー（約10,400㎡）、それだけにその土地に合った住宅造りを心掛けている。クライアントから家を建てたいとの問い合わせがあった時は、何度も現地へ赴き、土地を様々な角度から精査し、クライアントのニーズを把握、ホークスの

信条と照らし合わせて、相容れない時は、率直にお断りするとのことでした。最近事務所に10件の問い合わせがあったが、その内3件のみが、ホークスの信条に合致したので住宅造りをお受けしたと話していた。

以下がホークスの信条である；－

クライアントから申し出ののあった計画の方針と決定は、以下の状況の1つ以上が適用されない限り、田舎の孤立した住宅の開発を避けるべきである。

- ① 住宅のデザインは最終的に品質であり、それは建築の最高水準を反映し、真の意味での革新である。これによって、田舎でのデザイン基準を高めるのに役立つと確信できる。
- ② デザインの設定を大幅に高めて、結果としてそれが、田舎の特徴的な特性に敬意を表すことが出来る。

ホークスの信条は、何やら哲学じみている様に思えるが、具体的な設計プロセスとして、クライアントの家族状況、生活状況、広大な土地の利用状況等について、様々な視点からのアンケートを行い、クライアントのニーズを読み取り、その結果をチャート化し、何度もクライアントと打ち合わせて、8段階のステップで最終的なプランに仕上げている。再生可能エネルギー（以下、再エネ）に関しても、ホークスでFITやRHIを取り込んで、設備投資の回収年数を提示し、最適な再エネ設備を提案している。

これらの手法にによって、設計事務所設立10年間で、70戸の広大な土地付きの戸建て住宅を受注している。この実績は、ホークスの大きな評判となり、益々大きな物件の受注が相次いでおり、全国レベルの設計事務所に近づいているのを、実感しているとホークス氏が語っていた。

事業を進めるには人が大事で、やる気があって、実直に仕事出来る人材を雇用するために、ホークスではインターネットを活用してグローバルなベースでの人材の採用を行ってきた。2018年現在、イギリス人5名、チェコ人、ブルガリア人、イタリア人、スペイン人各1名と、合計9名の若い設計者が働いている。

こんな田舎に良く来てくれたと思うが、ロンドンの様な大都会の設計事務所もそれなりに魅力があるが、我々のクライアントは田舎の広大な土地を持った方ばかりなので、その住宅の設計には、田舎に住んで、田舎の空気を吸い、田舎の臭いをかいで、草花や緑あふれる環境で設計するのがベストであると信じている。若い設計者もその辺は良く理解してくれていると、ホークス氏は語っていた。

田舎の設計事務所はなんと言っても事務所の固定費が低く抑えられ、IT 設備に投資し、PC 等も設計者一人一人に好みの IT 機器を選択させている。VR や曲面モニターもドンドン採用して、若い設計者が仕事がやり易い方向に持って行っている。VR で設計段階からクライアントに見てもらい、反応が直ぐに判るので助かっている。IT 技術を駆使すれば、ロンドンの設計事務所にも負けない仕事ができると、確信している。



屋根の曲線を強調した設計となっている住宅



直線的な L 字型の住宅

田舎にあって、広大な土地活用と構造体の力学的な解析の下で、ユニークなデザインを大胆に採用して、かつゼロカーボンハウス仕様で、時代を先取りする最新の建築技術や、再エネ活用術も取り入れ、確実に実績を上げて来ているカリスマ的な若いホークス氏に、日本の若い建築家との交流の場を提供できればと、思った次第でした。(了)